

見積用

沈砂池耐震診断(動的解析)委託業務

参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

沈砂池耐震診断委託業務仕様書

第1章 総則

1 適用

本仕様書は、十勝中部広域水道企業団が発注する「沈砂池耐震診断（動的解析）委託業務」に適用する。

2 業務の目的

十勝中部広域水道企業団が所有する水道施設について、「水道施設の技術的基準を定める省令」及び「水道施設耐震工法指針」に基づき耐震診断を実施し、構造物の耐震性能の有無を判定する。

3 業務期間

着手の日から令和9年2月26日

4 適用する諸基準

本業務は、本仕様書によるほか、下記に記載する法令及び規則等に基づき実施する。

- (1) 水道施設耐震工法指針・解説（日本水道協会）
- (2) 水道施設設計指針（日本水道協会）
- (3) 水道維持管理指針（日本水道協会）
- (4) コンクリート標準示方書（土木学会）
- (5) その他関係基準

5 秘密の保持

受託者は、業務内容及びその成果を委託者の承認を得ずに第三者に知らせてはならない。

6 資料の貸与

受託者は、業務遂行に必要な関係書類の貸与を委託者に申し出ることができる。

7 作業の確認

受託者は、作業の進捗状況を適宜報告しなければならない。

8 技術者等

受託者は、管理技術者、照査技術者及び技術者をもって、秩序正しい業務を行わせると共に、高度な技術を要する部分については十分な経験を有する技術者を配置しなければならない。

- (1) 管理技術者は、技術士法（昭和58年法律第25号）に規定する技術士（上下水道部門：上水道及び工業用水道）の資格を有し、かつ北海道内の上水道池状構造物において動的非線形解析による耐震補強設計又は耐震診断業務を管理技術者として履行した実績を有する技術者とし、業務の全般にわたり技術的監理を行わなければならない。
- (2) 照査技術者は、技術士法（昭和58年法律第25号）に規定する技術士（総合技術監理部門：上下水道－上水道及び工業用水道）を有する技術者、又はこれと同等の能力を有する者とし、業務の適切な時期に照査を行わなければならない。
- (3) 受託者は、業務の円滑な進捗を図るため管理技術者及び照査技術者を業務期間において北海道内の本店または支社等に常駐させなければならない。

第2章 業務一般

1 一般事項

- (1) 事前に委託者側の要望事項、方針及び検討事項の内容を確認すること。
- (2) 受託者は本業務の実施にあたって、業務担当者と十分に協議、打合せを行い、業務計画書を作成し、承認を得なければならない。
- (3) 既設構造物の設計図書（構造図、配筋図、地質調査資料）は貸与する。
- (4) その他必要な資料を貸与する。
- (5) 業務作業中に発生する諸条件の処理に関し、その都度確認を受けること。

第3章 委託業務の内容

1 業務内容

(1) 対象施設

施設名称	所 在	形状・規格等
沈砂池	河西郡中札内村南札内 88 番地	R C 造 竣工年：平成 3 年 ①沈砂池 840 m ³ ×1 池 ②配管室

(2) 設計協議

打合せ協議は、業務着手時、中間 1 回、成果品納入時の計 3 回を基本とする。

管理技術者は主要打合せの出席及び業務完了時の総括説明を行うこと。

打合せの際には議事録を作成し、業務担当者に提出して内容を確認しなければならない。

(3) 現地調査、既存資料調査

施設状況の確認、懸案事項の把握、劣化調査、診断に必要となる各種資料・竣工図書類の収集

(4) 耐震診断

1) 診断条件整理

地盤検討・耐震基本方針及び設計地震動設定

設計地震動は耐震工法指針に基づき、適切に定めるものとする。

2) 耐震診断評価

解析モデル作成・耐震診断・耐震性能の照査・総合評価

解析手法は、動的非線形解析、解析モデルは 2 次元 F E M モデル（地盤－構造物連成）とし、断面に平行する壁の効果を適切に反映する。この際の剛性設定は、3 次元解析を実施し等価な変位量が得られる値とすること。

3) 対策案の検討

補強対策検討・対策後の構造解析・施工検討・概算工事費算定・補強図作成

補強後の構造解析は、簡易診断（断面照査程度）とする。

補強案の選定にあたっては、浄水池容量や送水量等を勘案し実現可能な案を提示すること。

4) 報告書作成

耐震診断結果取りまとめ

5) 照査

審査・照査

(5) 構造物劣化調査

1) 調査項目

目視調査、圧縮強度試験、中性化試験、鉄筋腐食度調査、塩分含有量試験
その他、必要と思われる調査がある場合には発注者と協議すること。

2) 公的機関発行の試験成績書を添付すること。

2 提出成果品

本業務における成果品は下記のとおりとする。

- | | |
|--------------------|------|
| (1) 業務報告書 | 製本2部 |
| (2) 電子データ | 1式 |
| (3) その他委託者が必要とするもの | 1式 |

3 疑義

本業務実施にあたり、本仕様書、関係法令及び規則等に定めのない事項等に疑義が生じた場合は、委託者と受託者でその都度協議し、業務が円滑に進むよう努めるものとする。

積算情報

設計書番号		設計者名	課長補佐 嶋貫 泰全
出張所名			十勝中部水道企業団
適用単価			一般土木
入札日(開札日)			
積算基準日			2026/4/1
適用単価 地区	生コン		K01:帯広市
	合材		K01:帯広市
	石材		K05:帯広市
	港湾石材		
	燃料		K00:帯広市建設管理部
適用工種			

積算時想定工事期間 工期の設定	2026年5月20日～2027年2月26日(283日)
--------------------	-----------------------------

業務概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
	河西郡中札内村南札内88番地		

	当 初	変 更
業 務 情 報	耐震診断業務(動的解析) 一式	

諸経費情報

電子成果品作成費計上区分

その他設計業務

委託先の選択

建設コンサルタントに委託する

業務価格丸め

一万円丸め切捨一般管理調整

業務委託料(消費税込み)／令和7年度(2025年度)

消費税率

10

設計内訳書

業務名	沈砂池耐震診断(動的解析)委託業務	当 初	業種 項目					
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
直接原価(電子成果品作成費除く)		式	1					
直接人件費		式	1					
設計協議		業務	1					単-1号
現地調査		業務	1					単-2号
沈砂池土木施設耐震診断業務		業務	1					単-3号
沈砂室上屋耐震診断業務		業務	1					単-4号
直接経費		式	1					
コンクリート試験費		式	1					単-5号
ライトバン運転費		日	2					単-6号
電子成果品作成費		式	1					
直接原価(その他原価除く)		式	1					
その他原価		式	1					

1次単価表

単-5号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	式	数量	単価	金額	摘要
コンクリート試験費		単位	1	単価		
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
コンクリートコア採取 (復旧含む)		本	8			代-5号
コンクリート圧縮強度試験		本	8			代-6号
コンクリート中性化試験		本	8			代-7号
塩分濃度試験		本	1			代-8号

参考資料(1)

代-1号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	業務	数量	1	単価	
設計協議		単位	数量			
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師(内業)		人	2			二省労務単価
技師(A)(内業)		人	6			二省労務単価
技師(B)(内業)		人	2			二省労務単価

参考資料(1)

代-2号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	業務	数量	単価	金額	摘要
現地調査	1回		1			
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(A)(外業)		人	5.1			二省労務単価
技師(B)(外業)		人	5.1			二省労務単価

参考資料(1)

代-3号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	業務	数量	1	単価	
沈砂池耐震診断業務						
		単位				
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
理事、技師長(内業)		人	1.3			二省労務単価
主任技師(内業)		人	8.81			二省労務単価
技師(A)(内業)		人	18.56			二省労務単価
技師(B)(内業)		人	33			二省労務単価
技師(C)(内業)		人	29.73			二省労務単価

参考資料(1)

代-4号

単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	
--------------------------------	--

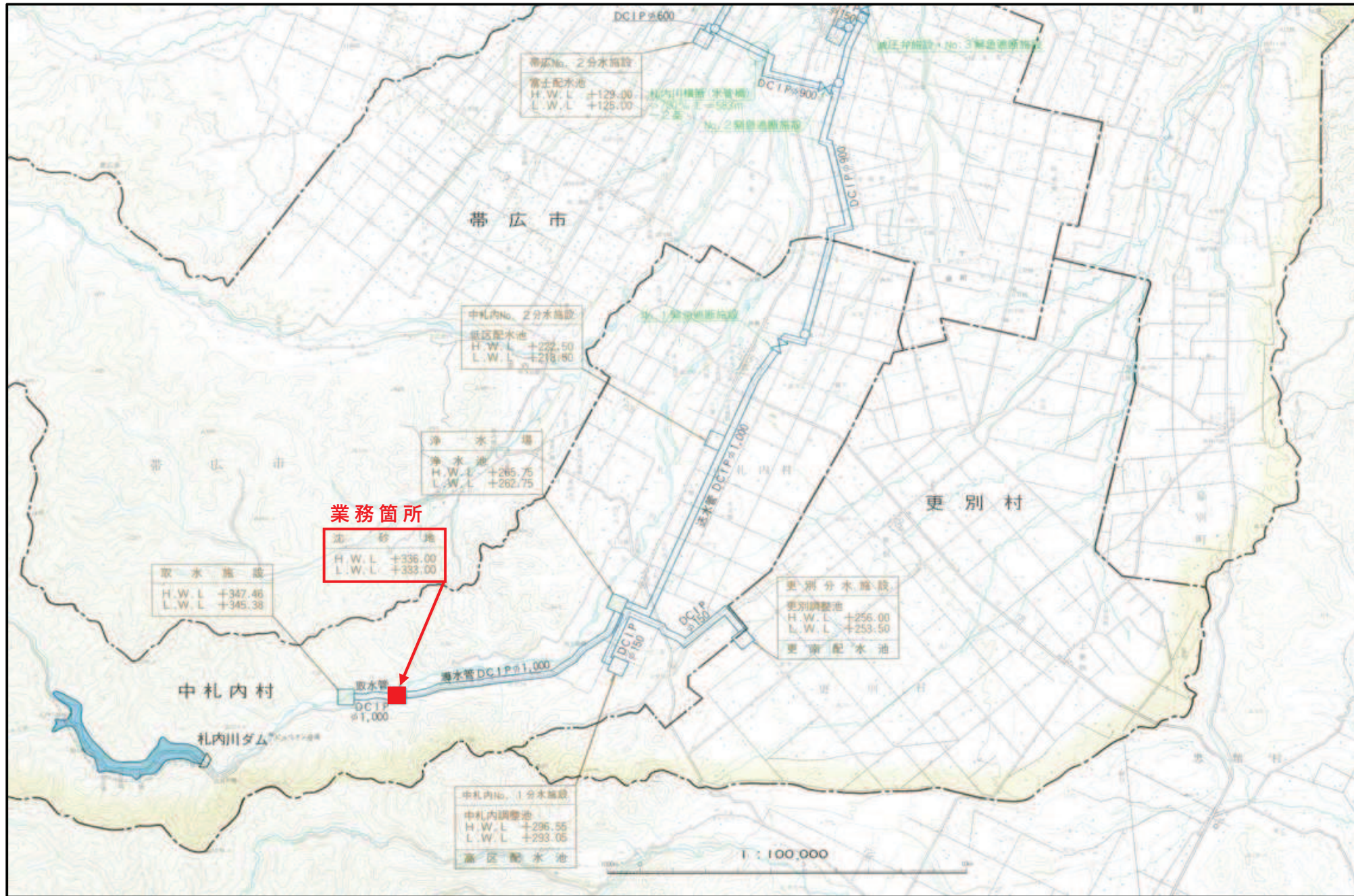
名称	規格	業務	数量	1	単価	
沈砂室上屋耐震診断業務						
		単位				
			数量			
				1		
					単価	
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師(内業)		人	2.94			二省労務単価
技師(A)(内業)		人	6.41			二省労務単価
技師(B)(内業)		人	9.62			二省労務単価
技師(C)(内業)		人	7.75			二省労務単価
技術員(内業)		人	5.88			二省労務単価

参考資料(1)

代-9号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	式	数量	単価	金額	摘要
設計(打合せ)協議に伴う交通費(ライトバン)	30km以上60km未満		1			
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
連絡車(ライトバン)運転にかかる機械経費及び材料費 1.8h	乗車定員5名・排気量1.5L・ガソリンエンジン	日	1			機械-1号



帯広No. 2分水施設
 富士配水池
 H.W.L +129.00
 L.W.L +125.00

中札内No. 2分水施設
 低区配水池
 H.W.L +232.50
 L.W.L +218.80

浄水場
 浄水池
 H.W.L +265.75
 L.W.L +262.75

取水施設
 H.W.L +347.46
 L.W.L +345.38

業務箇所
 濾砂池
 H.W.L +336.00
 L.W.L +333.00

取水管
 DCIP
 φ1,000

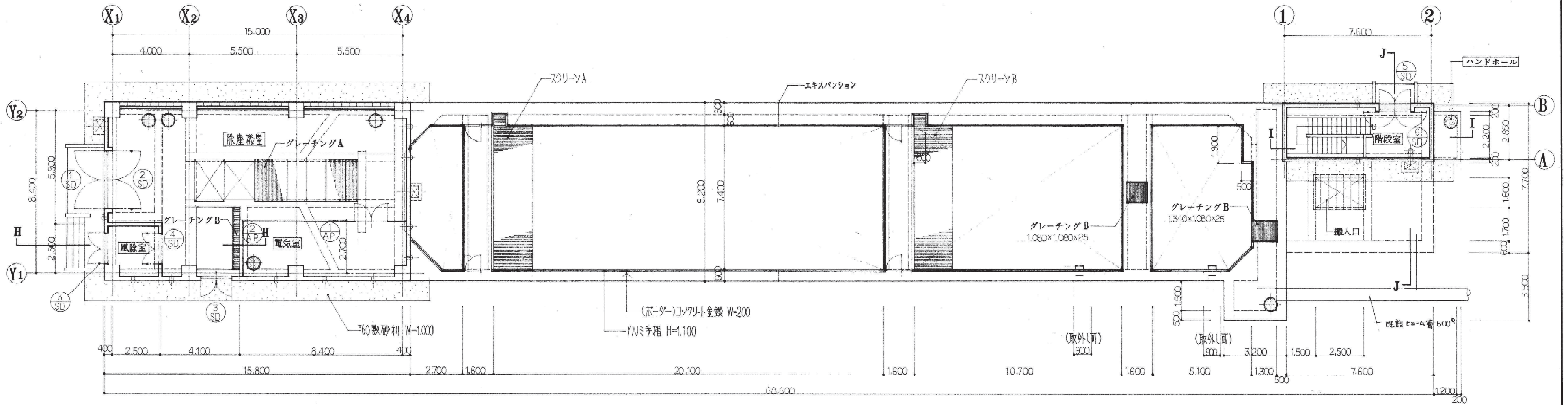
中札内No. 1分水施設
 中札内調整池
 H.W.L +296.55
 L.W.L +293.05

高区配水池

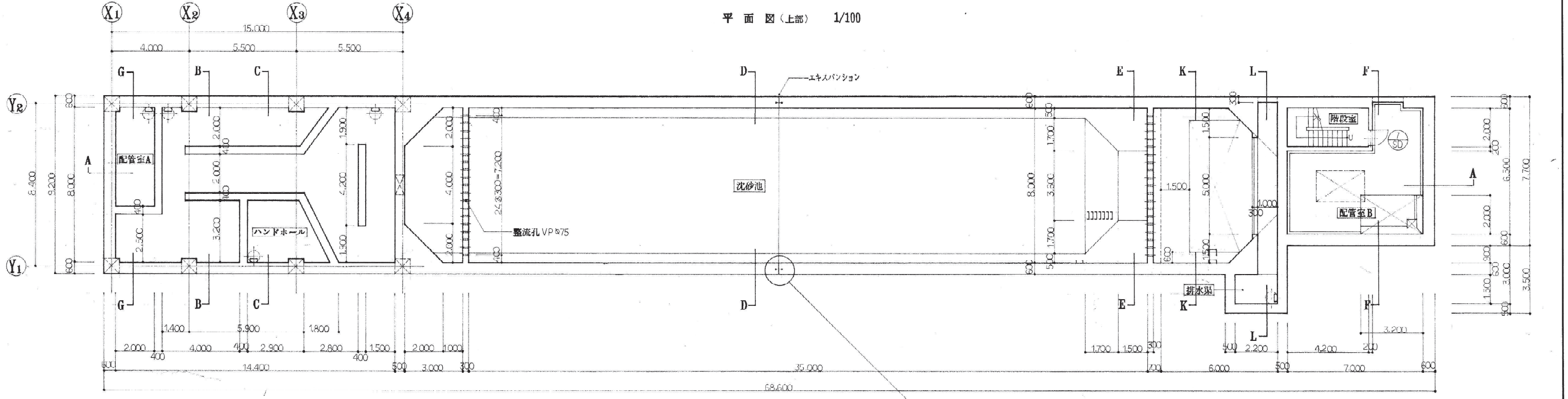
更別分水施設
 更別調整池
 H.W.L +256.00
 L.W.L +253.50

更別配水池

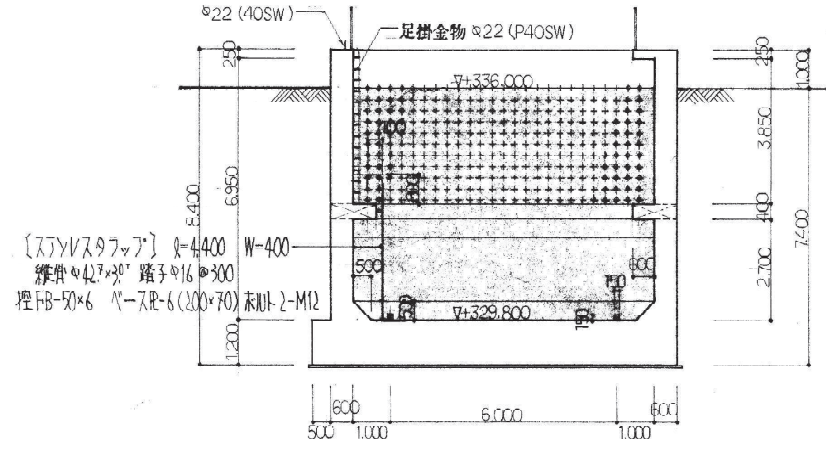
1 : 100,000



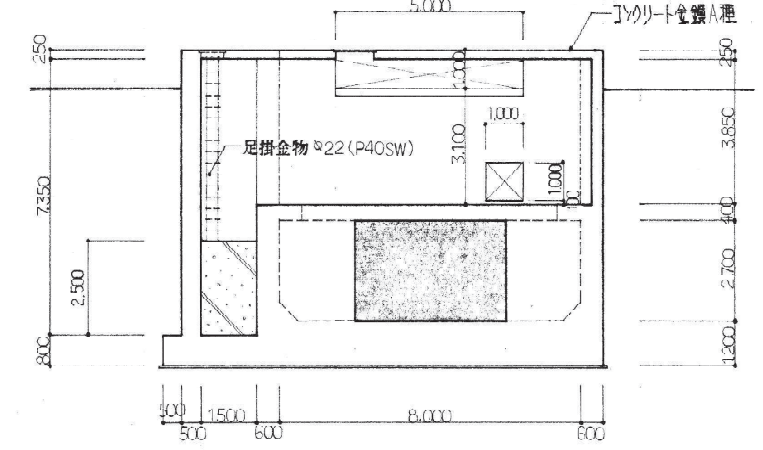
平面図(上部) 1/100



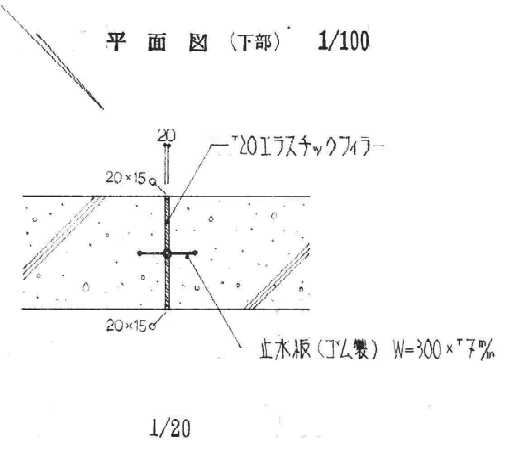
平面図(下部) 1/100



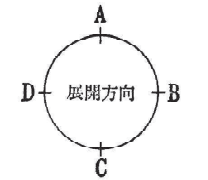
K-K断面図 1/100



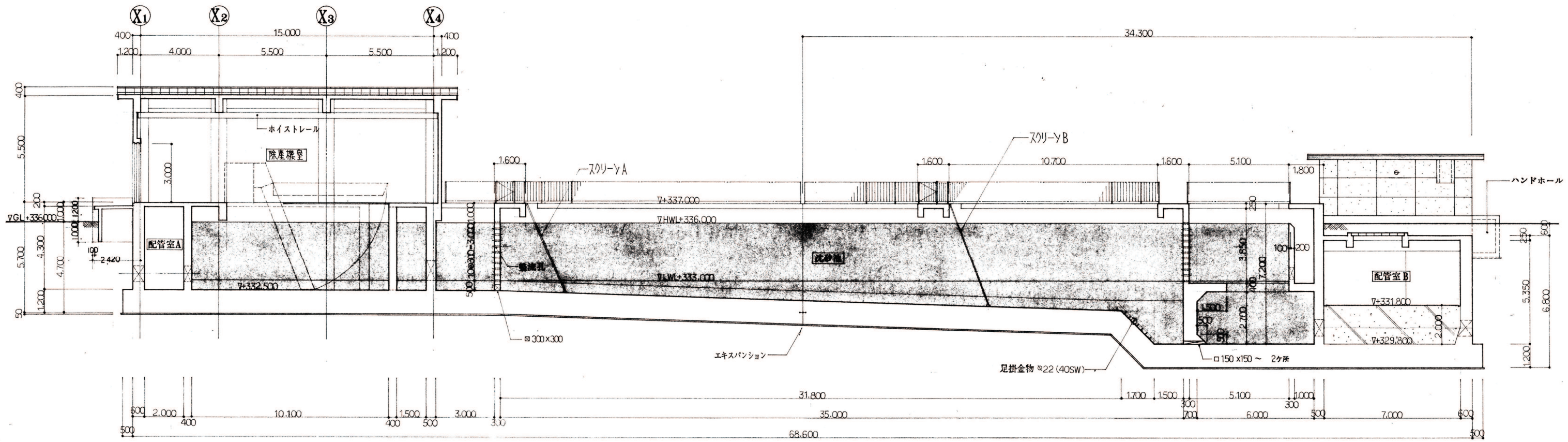
L-L断面図 1/100



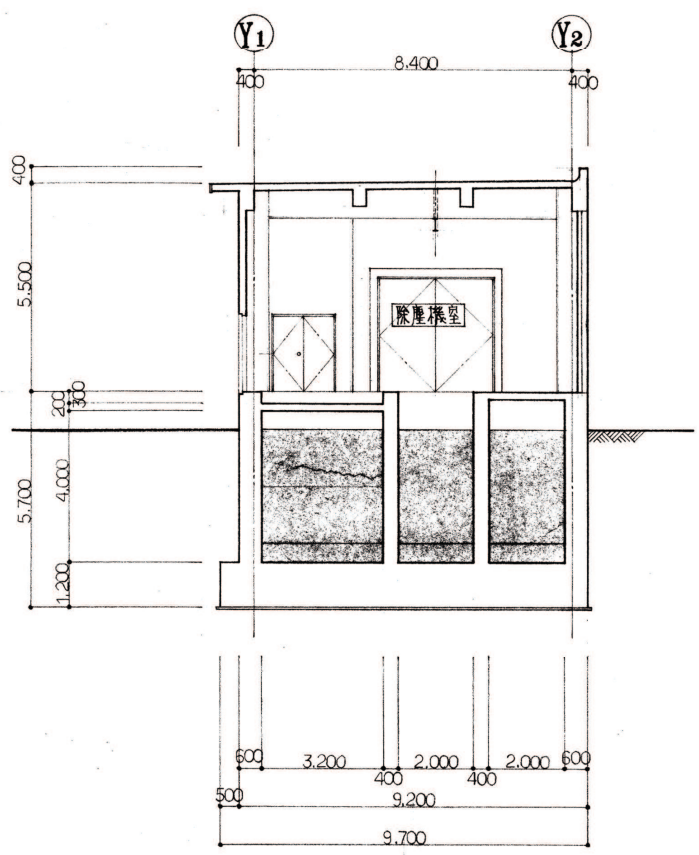
1/20



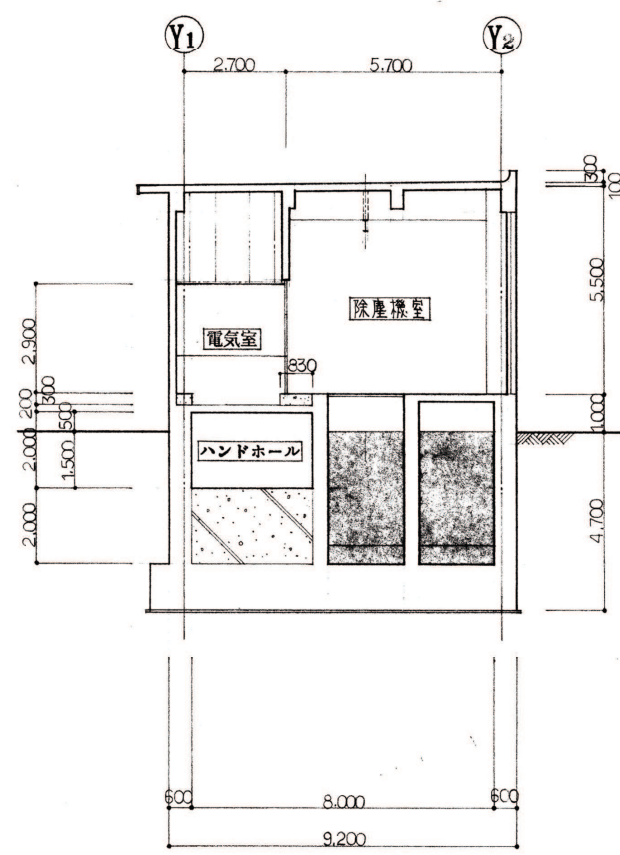
事業名	十勝中部広域水道用水供給事業		
工事名	平成元年年度	沈砂池築造工事	
名称	沈砂池構造図 その1		
縮尺	1/100	新設	改訂
編者	長水	長水	長水
設計者	設計者		
図番	6/53		
十勝中部広域水道企業団			



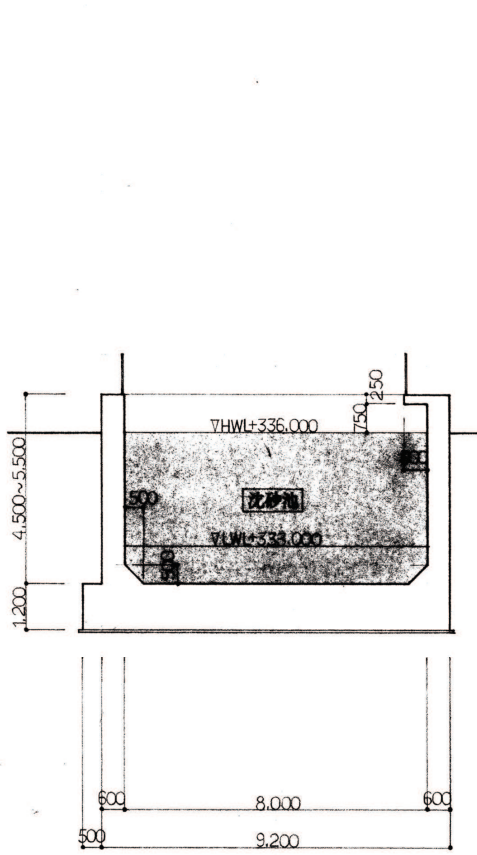
A-A断面図 1/100



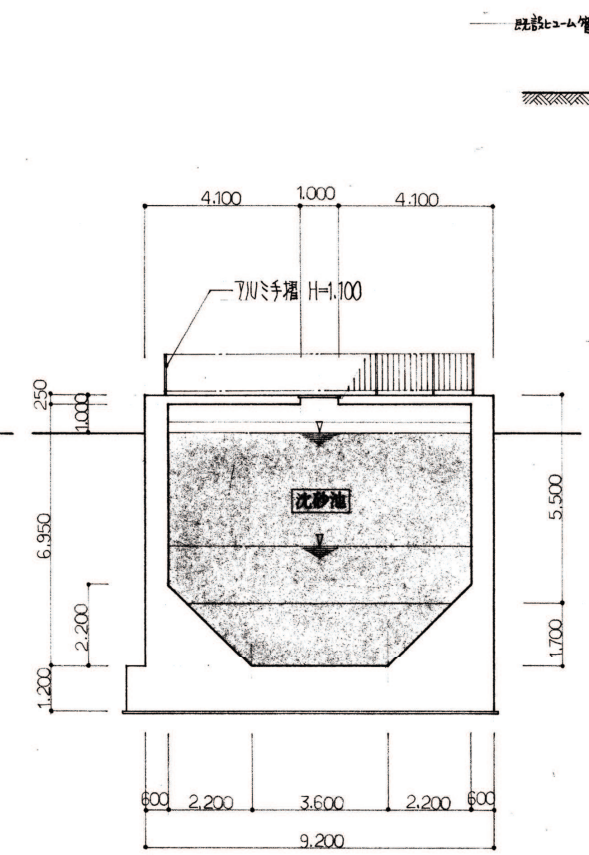
B-B断面図 1/100



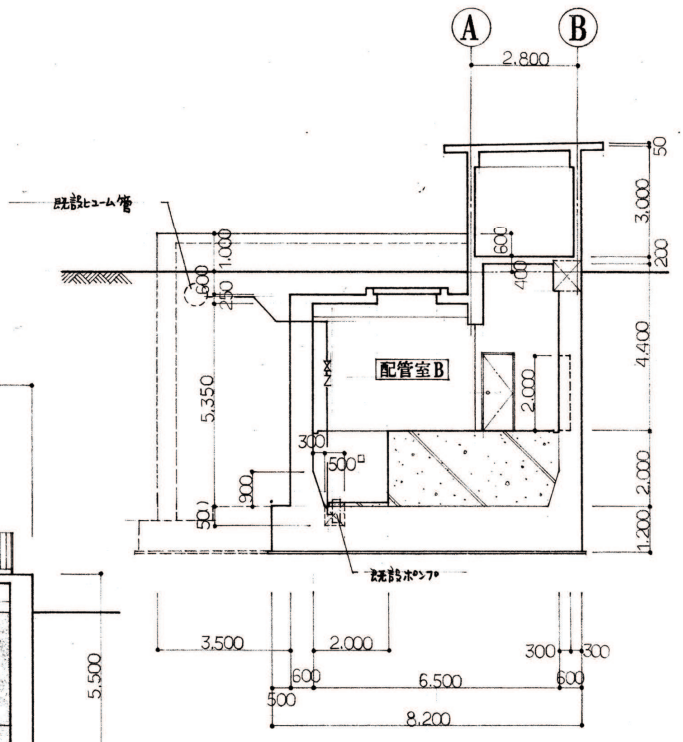
C-C断面図 1/100



D-D断面図 1/100



E-E断面図 1/100



F-F断面図 1/100

事業名	十勝中部広域水道用水供給事業		
工事名	平成元年年度 沈砂池 築造工事		
名称	沈砂池 構造図 その2		
縮尺	1/100	図面日付	
承認	局長 次長 技師 技士 技師	設計番号	
図番		図番	9/53
十勝中部広域水道企業団			